

令和5年度 第2回宇部市史編さん委員会議事録

1 開催日時及び場所

令和5年7月20日(木) 15:00～16:30

宇部市役所3階 防災情報センター

2 出席者

委員

脇 和也(委員長)、内田 鉄平(副委員長)、岩元 修一、安井 敬子
市

古林学(総合政策部長)、田中弓子(市史編さん室長)

福岡俊昭(市史編さん室)、石川健(同室)

3 議事

- (1) 編さん委員について
- (2) 各部会員の推薦について
- (3) 市史編さんにかかる資料提供について
- (4) 今年度の資料予備調査について
- (5) その他

4 別添資料(資料1については内部資料のため、非公開とする。)

- | | |
|-------|-------------------------------|
| 資料1-1 | 宇部市史編さん専門部会委員候補者名簿(案) |
| 資料1-2 | 宇部市史編さん専門部会に関する取扱いについて(案) |
| 資料1-3 | 宇部市史編さん事業に係る謝礼金一覧表(案) |
| 資料2-1 | 宇部市史編さんに係る歴史資料収集・活用事業 実施要項(案) |
| 資料2-2 | 宇部市史編さんのための歴史資料情報提供シート(案) |

5 会議要旨

開会 委員長あいさつ	
議事 (1) 編さん体制について	
事務局	・武波委員の死去に伴う編さん委員の欠員における今後の方針について、委員に意見を求めた。
委員	・脇委員長から、元山口大学工学部教授の三浦房紀氏について、市史の防災関連の調査・研究も含めて、編さん委員として適任の人材であると推薦があった。 他の委員からは異論がなく、事務局から三浦氏に打診することとした。

(2) 各部会員の推薦について	
事務局	<p>資料1-1により、宇部市史編さん専門部会について、各部会長から推薦があった候補者について説明。(各部会長から詳細の説明あり)</p> <p>資料1-2により、宇部市史編さん専門部会の取扱いについての概要を説明し、副部会長や調査員、執筆委員、補助員の設置について、委員からの意見を聴取した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本日、部会委員について了承いただければ、本人・所属あてに就任を依頼して承諾書を提出いただき、10月頃に市長名で委嘱することを追加説明した。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・委員から以下のとおり意見があった。 <p>ア 部会における執筆者の著作権について、あらかじめ市史執筆にあたる部会委員、執筆者等に対し、市への帰属の確認をすることが重要である。</p> <p>イ 部会委員は、今後の編さん作業の中で必要に応じて追加できるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・副部会長人事について、「近現代部会」は、会長でもある脇委員長から安井委員に就任の依頼があり、安井委員了承。その他の部会の副会長については、本日、村上、岡田委員が欠席なので、新規の編さん委員を含めて全委員が顔をそろえた場で議題とすることとして、いったん保留する。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局から以下のとおり回答した。 <p>ア 執筆される方には、市への帰属について事前確認を行う。</p> <p>イ 必要であれば部会委員の追加は可能である。</p>
事務局	<p>資料1-3により、宇部市史編さん事業に係る謝礼金の案について、各謝礼金の名称や金額、支払い時期等について説明。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・委員から以下のとおり意見があった。 <p>ア 資料1-3に規定以外の謝礼金が生じた場合は、その都度決めていくという認識でよいか。</p> <p>イ 費用弁償(旅費)の部分について、例えば宿泊費用の上限などの制限はあるのか</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局から以下のとおり回答した。 <p>ア 謝礼金について、今回規定されなかったものについては、作業工程の中で洗い出し、規定していくこととする。</p> <p>イ 宿泊費等の上限などについては、宇部市の規定を準用することになる。</p>

(3) 市史編さんにかかる資料提供について	
事務局	資料2-1、資料2-2により、歴史資料の収集と活用について説明。広報うべ8月号に掲載を予定している。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・委員から以下のとおり意見があった。 ア 歴史の愛好家の方の目に留まるよう周知のこと。 イ チラシを公共施設に置いて来庁者のみの広報にしかならないので、市の広報うべを通じての協力周知は有効である。
(4) 今年度の資料予備調査について	
事務局	今年度の資料調査について、8月から募集をする市民から提供される歴史資料やこれまで各委員から調査・研究の依頼があった高良家文書等の未調査文書について、事務局側で目録の作成や資料撮影等の予備調査を行い、委員会にて報告していくことを説明。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・委員から以下のとおり意見があった。 ア 調査後の歴史資料の保管場所については確保されているか。 イ 文書の撮影や調査等の場所はどこになるのか。 ウ 寄託や寄贈を希望する資料提供者には、市への帰属について、丁寧に説明し、理解してもらったうえで意思を確認してほしい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局から以下のとおり回答した。 ア 資料保管場所については、状況に応じて保管場所を検討する。 イ 文書の調査場所は、持ち帰れるものは学びの森くすのきの作業室で、また持ち帰りが不可のものは現地で行う。 ウ 提供資料の帰属については、資料2-2歴史資料情報提供シートの提出時に本人に確認することを徹底する。
(5) その他	
事務局	次回の委員会開催は、部会委員の承諾書が揃い、委嘱準備が整う10月または11月の秋に開催を予定している。集まった歴史資料の状況も報告する。
委員長	以上で令和5年度 第2回宇部市史編さん委員会を閉会する。